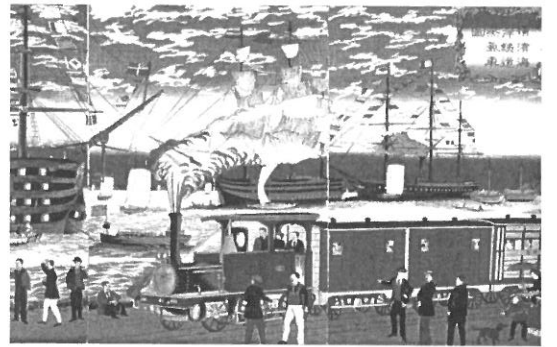


《答えはすべて解答用紙に記入しなさい。選択問題については、記号で答えなさい。》

1 次の【A】～【C】の文を読み、後の問いに答えなさい。

【A】右の絵は、日本で最初に操業した新橋・横浜間を走る列車をえがいたものです。このころ(ア)明治政府は、欧米の国ぐにに追いつくため、積極的に西洋の進んだ技術や制度をとり入れていきましたが、政府による官営鉄道の運行もその 1 つで、運行がはじまると鉄道が国内の物資や人の輸送に重要な役割を果たすようになり、やがて各地で私鉄の営業もはじまりました。また、政府のすすめる(イ)産業の近代化にともなって鉄道はさらに延長され、(ウ)日露戦争のころには約 7,000km にまで達しました。



問 1 下線部(ア)について、明治政府が西洋の技術や制度を取り入れるようになると、人びとのくらしの中にも西洋の習慣が広がっていきました。このころの人びとの習慣や町の様子について述べた文として誤っているものを、次の中から 1 つ選びなさい。

- (あ) 都市では、れんがづくりの建物やガス灯があらわれた。
- (い) ラジオ放送がはじまるとともに、テニスや野球などのスポーツもさかんになった。
- (う) 洋服やくつを身につけ、牛肉を食べたり牛乳を飲んだりするようになった。

問 2 下線部(イ)に関連して、近代的な工業をさかんにするため、当初明治政府は各地に官営工場を設立しました。その 1 つである官営富岡製糸場について述べた文として誤っているものを、次の中から 1 つ選びなさい。

- (あ) フランスから技術者を招き、外国の機械を買い入れて建てられた。
- (い) 全国から女性労働者を集め、外国の技術を学ばせた。
- (う) 日清戦争の賠償金の一部を使って建てられた。

問 3 下線部(ウ)に関連して述べた文として正しいものを、次の中から 1 つ選びなさい。

- (あ) 朝鮮半島でおこった内乱をしずめるために、日本とロシアはそれぞれ軍隊を送り、戦争がはじまった。
- (い) この戦争の直前、日本は領事裁判権の撤廃に成功した。
- (う) 戦争がつづく中、ロシア国内では食料や生活に必要な物が不足し、これをきっかけに革命運動がおこった。

【B】右の絵は、南満州鉄道の特急あじあ号です。南満州鉄道は日露戦争後、巨額の資金で設立され、戦争で日本が獲得した旅順・大連などの地域と中国の東北地方を結びつける鉄道として運行されました。(エ)第 1 次世界大戦がはじまると、日本は中国への進出を強めましたが、そのころにはこの鉄道会社は沿線で製鉄会社の設立などの開発をすすめていきました。昭和に入り(オ)満州事変がおこり、満州国が建国されると、この絵のような特急列車を走らせ、高速で乗客を運び、日本による満州国支配に協力したのです。



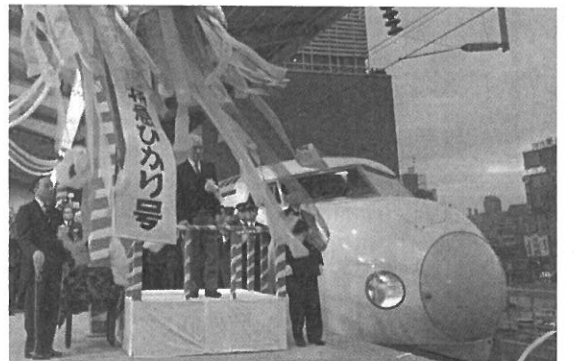
問 4 下線部(エ)について、第 1 次世界大戦中の日本のようすについて述べた文として誤っているものを、次の中から 1 つ選びなさい。

- (あ) 日本は戦争の被害を直接受けることはなく、輸出が増えて景気がよくなった。
- (い) 戦争が長引き、国内で物資が不足すると、食料などが切符制・配給制となった。
- (う) 米の値段がはげしく上がったため、各地で暴動がおこり、これをしずめるために軍隊が出動した。

問 5 下線部(オ)について、以下の問いに答えなさい。

- (1) 満州事変について述べた文として正しいものを、次の中から 1 つ選びなさい。
 - (あ) 南満州鉄道の線路の一部が爆破され、これをきっかけに満州事変がはじまった。
 - (い) 北京郊外で、日本軍と中国軍がしょうとつし、これをきっかけに満州事変がはじまった。
 - (う) 満州事変がはじまると、アメリカは日本への石油や鉄の輸出を禁止した。
- (2) 満州国を建国した後の日本のようすについて述べた文として正しいものを、次の中から 1 つ選びなさい。
 - (あ) 差別に苦しんできた人たちは、全国水平社をつくり、自分たちで差別をなくす運動をすすめた。
 - (い) 天皇を中心とする政治のしくみを作ろうとする軍人たちによって、政治家を暗殺する事件が引き起こされた。
 - (う) 関東大震災がおこり、震災の混乱の中で、多くの中国人や朝鮮人が殺された。

【C】右の写真は、1964 年におこなわれた東海道新幹線の開通式の様子です。日本は(カ)太平洋戦争の敗戦後、(キ)占領のもとで民主化や経済の復興をはかっていきましたが、(ク)1952 年には独立を達成し、さらにしばらくすると高度経済成長をとげていくようになりました。新幹線の開通はアジアではじめてとなる東京オリンピックの開催にあわせておこなわれましたが、どちらも(ケ)経済発展をとげた日本の国力を象徴するものとして国民に歓迎されました。



問 6 下線部(カ)について、太平洋戦争は 1941 年 12 月 8 日にはじまりましたが、この戦争中のできごとについて述べた文として正しいものを、次の中から 1 つ選びなさい。

- (あ) 日本は大量の兵士と兵器を中国に送りこみ、南京占領をはじめた。
- (い) アメリカやイギリスなどに対抗するため、日本はドイツ・イタリアと軍事同盟を結んだ。
- (う) 日本と戦争をしないという条約を結んでいたソビエト連邦が条約を破り、満州や南樺太にせめこんできた。

問7 下線部(キ)に関連して、日本が占領されていたところにおこったできごととして誤っているものを、次の中から1つ選びなさい。

- (あ) 20歳以上のすべての男女に選挙権が与えられた。
 (い) 自分の土地を持たない農民に、農地を安い値段で分け与えた。
 (う) 6年間の義務教育が定められた。

問8 下線部(ク)に関連して、この時に国交を結ばなかった国のうち、1956年に日本と国交を結んだ国として正しいものを、次の中から1つ選びなさい。

- (あ) イギリス (い) 中華人民共和国 (う) 大韓民国 (え) ソビエト連邦

問9 下線部(ケ)について、日本の戦後の経済に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲを、古いものから年代順に正しくならべかえたものを、下の中から1つ選びなさい。

- Ⅰ 国民総生産はアメリカについて資本主義国で世界2位になった。
 Ⅱ 2度にわたる石油危機がおこった。
 Ⅲ 政府は国民所得倍増計画を発表し、産業を急速に発展させる政策をとった。
 (あ) Ⅰ－Ⅱ－Ⅲ (い) Ⅰ－Ⅲ－Ⅱ (う) Ⅱ－Ⅰ－Ⅲ
 (え) Ⅱ－Ⅲ－Ⅰ (お) Ⅲ－Ⅰ－Ⅱ (か) Ⅲ－Ⅱ－Ⅰ

2 次の文【A】～【D】は、中国、ブラジル、アメリカ合衆国、エジプトのいずれかにおける自然と農業について述べたものです。(各文の示す国をそれぞれA国・B国・C国・D国とよびます。)これを読み、後の問いに答えなさい。

【A】この国の北部は年中気温が高く雨が多いので、[1]とよばれる森林が広がっており、その中を世界一の流域面積をほこる河川が流れています。南部は北部にくらべずしく降水量は少なめで、コーヒーの栽培などがさかんです。20世紀初頭に日本人のこの国への移住がはじまりましたが、彼ら日系移民が未開の森林を切り開き、農業の発展につくしたことは、この国でもよく知られています。

【B】この国の国土の大部分は年中乾燥しており、砂漠が広がっています。その国土を世界最長の河川である[2]川が南北に貫いて流れており、国民の多くはこの河川にそってくらしています。雨が少なく水がたいへん貴重なこの国は、[2]川に巨大なダムを建設して治水とかんがいにつとめ、小麦や綿花の農地を拡大させました。

【C】この国は世界有数の広大な国土をもっています。この国の中心部分をみると、乾燥した西部には大山脈が南北に走り、湿潤な東部には台地や平野が広がっています。また、北部の隣国との国境付近には、[3]と総称される複数の大きな湖がみられます。この国では適地適作といって、自然環境の違いにあわせた効率的な農業が行われています。たとえば、[3]南方の湿潤な地域では、とうもろこし・大豆を中心とする作物の栽培と牛や豚などの家畜の飼育がさかんです。

【D】この国は世界有数の広大な国土をもっています。国土を全体的にみわたすと、標高は西高東低で、西部には高く険しい山脈や高原が多くみられるのに対し、東部には広大な平野が広がり、その中をいくつかの大河が東へ向かって流れています。東部のうち、気温が高く雨の多い南東部では《X》が、気温がより低く雨が少ない北東部では《Y》がさかんです。これに対し、寒冷で乾燥している西部では、《Z》がおもに行われています。

問1 文中の空らん[1]～[3]にあてはまる語句を記入しなさい。ただし、空らん[1]には漢字4字、空らん[3]には漢字3字が入ります。

問2 文中の空らん《X》～《Z》にあてはまる語句の組み合わせとして正しいものを、次の中から1つ選びなさい。

- (あ) X=家畜の放牧 Y=小麦・大豆などの栽培 Z=米・茶などの栽培
 (い) X=家畜の放牧 Y=米・茶などの栽培 Z=小麦・大豆などの栽培
 (う) X=小麦・大豆などの栽培 Y=家畜の放牧 Z=米・茶などの栽培
 (え) X=小麦・大豆などの栽培 Y=米・茶などの栽培 Z=家畜の放牧
 (お) X=米・茶などの栽培 Y=家畜の放牧 Z=小麦・大豆などの栽培
 (か) X=米・茶などの栽培 Y=小麦・大豆などの栽培 Z=家畜の放牧

問3 A国の首都名を記しなさい。

問4 下線部に関連して、右の写真は、この河川からのかんがい水や地下水などを用いて古来からB国で栽培されてきた、栄養豊富で甘い実がとれる樹木作物を示しています。この作物の2011年の生産量世界第1位はB国であり、第2位以下の上位国にはB国周辺の乾燥した気候の国々が名前をつらねています。この作物名を、次の中から1つ選びなさい。

- (あ) カカオ (い) バナナ (う) ココヤシ (え) ナツメヤシ



問5 本文の4か国のうち、C国とD国は日本との貿易がとくにさかんな国です。次の表(あ)～(え)は、日本の、「C国への輸出」、「C国からの輸入」、「D国への輸出」、「D国からの輸入」のいずれかにおける主要品目の割合(2008年)を示したものです。「D国からの輸入」にあてはまるものを、表(あ)～(え)の中から1つ選びなさい。

(あ)	
化学製品	13.6%
電気機器	12.7%
半導体など	10.3%
鉄鋼・金属類	8.9%
自動車・部品	5.1%
その他	49.4%

(い)	
食料品	23.2%
化学製品	14.0%
電気機器	9.0%
航空機	6.6%
半導体など	5.2%
その他	42.0%

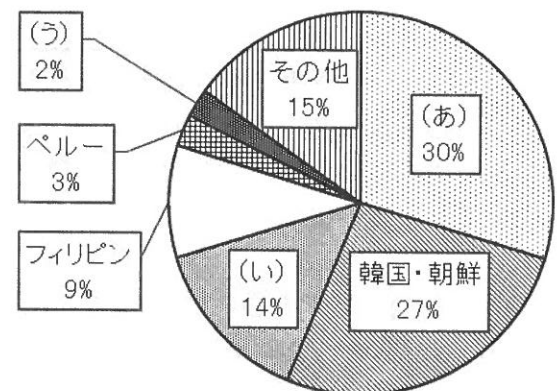
(う)	
電気機器	13.6%
衣料	12.7%
コンピューター類	9.5%
化学製品	6.3%
半導体など	5.4%
その他	52.5%

(え)	
自動車	29.8%
電気機器	12.2%
自動車部品	5.6%
化学製品	5.5%
コンピューター類	5.5%
その他	41.4%

(2009年財務省資料より作成)

問6 右の図は、日本に住む外国人の国籍(出身地)別割合(2008年末)を示しており、図中の(あ)～(う)は、本文の4か国のうち、A国・C国・D国のいずれかの国に対応しています。A国にあてはまるものを、(あ)～(う)の中から1つ選びなさい。

日本に住む外国人の国籍(出身地)別割合
(2008年末、法務省資料より作成)



3 次の文は、愛媛県のある小学生が書いた修学旅行1日目の感想文です。これを読み、後の問いに答えなさい。

今日から1泊2日の修学旅行です。朝の6時に学校に集合して、(ア)しまなみ海道を^{あさ}通^{あさ}って、広島にバスで向かいました。途中の瀬戸内海の景色がとてもきれいで感動しました。

広島市に到着すると、まずは(イ)世界遺産に登録されている原爆ドームに行きました。そして平和記念公園のさまざまな資料や展示を見て、戦争や(ウ)核兵器のおそろしさがわかりました。前に、社会の授業で(エ)日本国憲法の平和主義について習いましたが、この旅行で本当に平和は大事だと実感しました。

その後、お昼にお好み焼きを食べて、宮島に行きました。ここにも世界遺産の厳島神社があり、それを見学しました。バスガイドさんの説明によると、広島ではこれらの観光地を維持していくため、きちんと(オ)制度やきまりを作^{いじ}って努力しているそうです。

これで1日目の予定は終了です。とても楽しく、充実した一日でした。

問1 下線部(ア)について、この道路の本州側の起点である都市を、次の中から1つ選びなさい。

(あ) 明石 (い) 倉敷 (う) 尾道 (え) 岩国

問2 下線部(イ)について、世界遺産の登録をおこなっている組織を、次の中から1つ選びなさい。

(あ) UNICEF (い) UNESCO (う) WHO (え) FAO

問3 下線部(ウ)に関連して、1960年代に日本政府は「核兵器を、持たず、作らず、X」という非核三原則を打ち出しました。空らんXにあてはまる語句を記入しなさい。

問4 下線部(エ)に関連して、日本国憲法の前文や第9条に関する次の文を読み、誤っているものを1つ選びなさい。

(あ) 国際紛争を解決するために武力を用いることを、永久に放棄すると書いている。

(い) 自衛隊は国際貢献のために活動すると書いている。

(う) 陸海空軍その他の戦力は保持しないと書いている。

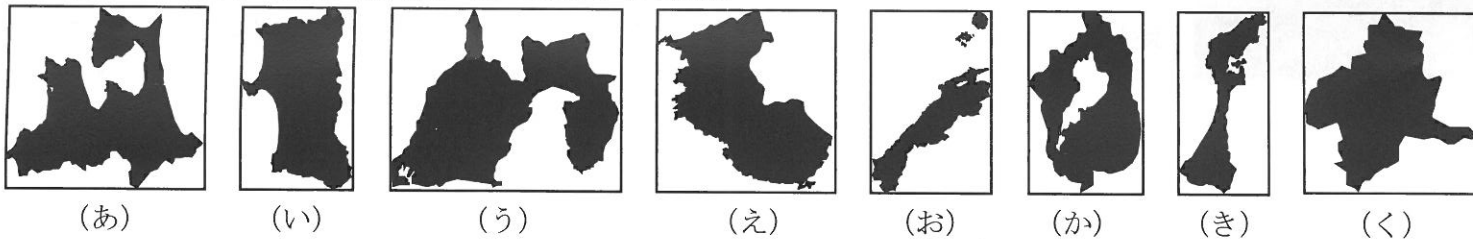
(え) 国の交戦権は認めないと書いている。

問5 下線部(オ)について、各都道府県や市町村などの議会は、その地方独自の制度やきまりなどを作っています。このような制度やきまりを何といいますか、漢字2字で答えなさい。

- 4 次の文は日本のいずれかの都道府県について述べたものです。これを読み、後の問いに答えなさい。(ただし、文中では都道府県をすべて「県」とよんでいます。)

- 【A】この県は東北地方に位置し、日本海に面しています。県の東部の県境には〔1〕が南北に走っており、冬にはたくさん雪が降り日本有数の豪雪地帯となっています。他地域との交通が不便な地域でしたが、1997年には新幹線が開業し、また1998年には空港が開港して、東京への移動が大変便利になりました。農業では稲作がさかんです。男鹿半島の八郎潟では干拓によって広大な農地が生まれ、大型の機械を使った稲作がさかんに行われてきましたが、①最近では銘柄米の生産に力を入れるようになりました。林業もさかんで、とりわけスギの産地として昔から知られており、江戸時代から植林も行われてきました。
- 【B】この県は関東地方に位置し、周囲を陸で囲まれた海のない内陸県です。全体に山がちですが、南東部は関東平野につながる平地になっており、県内を流れる川はほとんどが利根川に流れこんでいます。冬には冷たく乾燥した「からっかぜ」とよばれる季節風が吹き、それを利用してコンニャクの生産が行われてきました。この県では②標高差のある地形をいかし、さまざまな種類の野菜が栽培されていますが、とくに浅間山麓の嬬恋村では夏の涼しい気候を利用して〔2〕の栽培がさかんです。
- 【C】この県は中部地方に位置し、太平洋に面しています。東部には大きな半島があり、北部には高い山々がそびえています。気候は北部の山岳地帯をのぞけば温暖で冬に霜がおりることはほとんどありません。古くから東日本と西日本を結ぶ重要な道路が通っており、江戸時代には宿場町もつくられて発展しました。農業では牧之原を中心に茶の栽培がさかんで、生産量は全国のおよそ4割をしめています。また、メロンやイチゴ、ミカンの生産も全国有数です。県のなかほどには焼津港があり、〔3〕やマグロなどの漁獲量が大変多く、遠洋漁業では日本最大の基地になっていますが、③現在は漁獲量はのびなやんでいます。
- 【D】この県は近畿地方に位置し、太平洋に面しています。県の大部分は山地がしめており、北部にある平野をのぞくとほとんど大きな平地はありません。気候は年中温暖で、④降水量が多いのが特徴です。森林資源にめぐまれており、昔から林業がさかんで、スギ、ヒノキの製材が行われ、家具・建具の製造も行われています。農業の中心はくだものの生産で、とくに有田川流域は江戸時代から続く〔4〕の産地で、ここから江戸に向けて出荷されていたのは有名です。また、ウメはこの県の特産物として全国一の生産量をほこり、梅干しなどの加工品の生産もさかんです。
- 【E】この県は中国地方に位置しており、日本海に面しています。山地が海岸の近くまでせまっております、平野が狭く、8割が森林になっています。気候の面では、冬の降水量が多い、日本海側の気候の特徴をもっていますが、沖合を〔5〕が流れているため比較的温暖だといわれています。東部には大きな半島があり、その内側には宍道湖がありますが、⑤ここではシジミやシラウオの漁がさかんです。かつて、ここに広大な干拓地をつくる計画がありましたが、環境への影響を考えて途中で中止になりました。県のなかほどには出雲大社という古い歴史のある神社があり、観光客がたくさん訪れています。

- 問1 【A】～【E】の各文が示す都道府県を、下の図の中から1つずつ選びなさい。(下の図は小さな湖や半島、島などの地形を省略しています。また、縮尺は一定ではありません。)



- 問2 文中の空らん〔1〕～〔5〕にあてはまる語句を、それぞれの選択肢から選びなさい。

- 〔1〕(あ) 奥羽山脈 (い) 出羽山地 (う) 北上高地 (え) 越後山脈
 〔2〕(あ) キャベツ (い) トマト (う) カボチャ (え) キュウリ
 〔3〕(あ) タイ (い) カツオ (う) ウナギ (え) イカ
 〔4〕(あ) ミカン (い) ブドウ (う) モモ (え) リンゴ
 〔5〕(あ) 黒潮 (い) 親潮 (う) 対馬海流 (え) リマン海流

- 問3 【A】・【C】・【E】の各文が示す都道府県にあてはまる文を、次の中から1つずつ選びなさい。

- (あ) 県の南部には山で修行をする人々が訪れる、熊野三山とよばれる霊場がある。
 (い) 県の中部には江戸時代に最盛期をむかえた石見銀山の遺跡がある。
 (う) 県の北部の県境周辺にブナの原生林が世界最大級の規模で分布している。
 (え) 県の西部には徳川家康ゆかりの神社があり、周囲の自然の美しさとともに観光客を集めている。
 (お) 県の北東部には日本最高峰の富士山があり、毎年たくさんの登山者が訪れている。
 (か) 県の北部にある白川郷の集落には合掌造りの民家が保存されており、美しい景観になっている。

- 問4 文中の下線部①～⑤について、その理由を述べた次の文のうち、誤っているものを1つ選びなさい。

- ① できるだけ高い値段で売れる米を生産することで利益をあげるため。
 ② 標高が異なると、同じ時期でも気温が異なり、それに適した野菜の種類も異なるため。
 ③ 各国の200海里内での自由な操業ができなくなったため。
 ④ 北西からの湿った季節風が吹いてくるため。
 ⑤ 淡水と海水の混じった水で、シジミやシラウオの生育に適しているため。

5 次の【A】～【C】の文を読み、後の問いに答えなさい。

【A】右の絵は、田植えの時の田楽という芸能をえがいたものです。この絵がえがかれたのは(ア)足利義満が活躍した時代ですが、田楽そのものは、遅くとも(イ)平安時代中ごろには存在していました。この絵からは(ウ)当時の農業のようすも知ることができ、牛を使って田畑を耕していたことが分かります。



問1 下線部(ア)に関連して、足利義満や彼が活躍した時代のようすについて述べた文として誤っているものを、次の中から1つ選びなさい。

- (あ) 足利義満は南北朝の争いをおさめた。
- (い) 足利義満は明との貿易を開始した。
- (う) 足利義満の時代に、室町に花の御所がつくられた。
- (え) 足利義満の建てた金閣は、書院造の代表的な建物である。

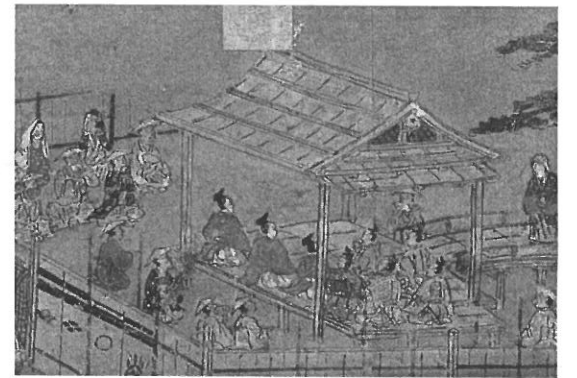
問2 下線部(イ)について、このころのようすを述べた文として正しいものを、次の中から1つ選びなさい。

- (あ) 世の中に対する不安が高まり、仏が極楽浄土へ導いてくれるという教えが広まった。
- (い) お茶を飲む風習が人々に広まり、静かにお茶を楽しむための茶室がつけられるようになった。
- (う) 天皇を中心とする国家をつくるために、中国へさかんに留学生が送られた。
- (え) 新たに発明されたかな文字を、庶民が寺子屋で学んだ。

問3 下線部(ウ)に関連して、室町時代の農業や農村のようすについて述べた文として正しいものを、次の中から1つ選びなさい。

- (あ) 備中ぐわや千歯こきなどの新しい農具が使用されるようになった。
- (い) 村が独自のおきてをつくり、用水や山林の利用のしかたを寄合で決めるようになった。
- (う) 戸籍に登録された農民が、政府から貸し出された土地を耕した。
- (え) 所有している土地の値段が政府によって決められ、それに応じて税が支払われた。

【B】右の絵は、室町時代に京都で演じられた能のようすをえがいたものです。能のもととなったものは、(エ)古代に中国から伝わった芸能と、日本古来の芸能が結びついてできたと考えられています。それが独自の発展をとげて、現在と同じような能が完成したのは室町時代でした。能の演技のあいまには[]が演じられましたが、これは民衆の生活を題材として、またせりふも日常の会話をういていました。この後、能は支配者に受け入れられて、(オ)江戸時代には大名のたしなみとされました。



問4 下線部(エ)のように、古代の日本では中国などから大きな文化の影響を受けました。このことに関連して述べた次の文Ⅰ～Ⅲを、古いものから年代順に正しくならべかえたものを、下の中から1つ選びなさい。

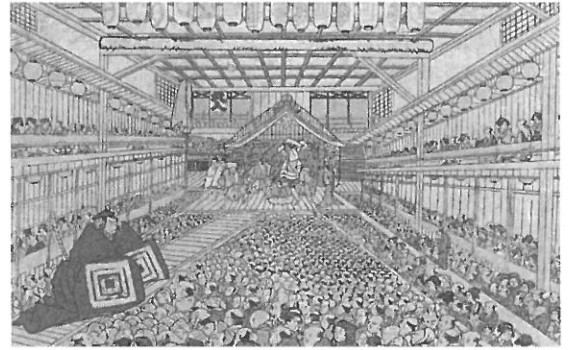
- Ⅰ 中国の制度にならって、日本でもはじめて元号が制定された。
 - Ⅱ 大陸から伝えられたのぼりがまによる新しい製法で、これまでよりじょうぶな土器がつけられるようになった。
 - Ⅲ 渡来人の子孫である行基が仏教の教えを広めながら、道路や橋などをつくり農民のくらしを助けた。
- (あ) Ⅰ－Ⅱ－Ⅲ (い) Ⅰ－Ⅲ－Ⅱ (う) Ⅱ－Ⅰ－Ⅲ
(え) Ⅱ－Ⅲ－Ⅰ (お) Ⅲ－Ⅰ－Ⅱ (か) Ⅲ－Ⅱ－Ⅰ

問5 文中の空らん[]にあてはまる最も適当な語句を漢字で書きなさい。

問6 下線部(オ)に関連して、江戸時代の大名について述べた文として誤っているものを、次の中から1つ選びなさい。

- (あ) 将軍の家臣のうち、石高が1万石以上のものが大名とよばれた。
- (い) 大名は将軍との関係をもとに、親藩・譜代・外様などに分けられた。
- (う) 大名が武家諸法度に違反した場合、領地を取り上げられるなど厳しく罰せられた。
- (え) 大名は、妻子とともに1年ごとに国もとと江戸を往復する参勤交代を課せられた。

【C】右の絵は、1798（寛政10）年に江戸の中村座で演じられた歌舞伎のようすをえがいたものといわれています。歌舞伎は江戸時代のはじめごろ、(カ)経済の中心地であった大阪や京都の町人の間で人気となり、さらにその後の経済発展によって(キ)江戸でも大流行しました。江戸時代には平和が続き、町人たちにもしだいに余裕ができてきたこともあり、(ク)歌舞伎だけでなくさまざまな娯楽が生まれました。しかし、この絵がえがかれたころは、だんだんと外国の勢力がせまってきたり、(ケ)ききんが発生したりするなど、社会の不安が大きくなった時代でした。



問7 下線部(カ)に関連して、大阪には年貢米が全国各地から送られました。米の一大産地である東北地方の日本海側から大阪へ米が運ばれる際、おもにどのようなルートが使われましたか。次の中から最も適当なものを1つ選びなさい。

- (ア) 船で日本海を南下して、下関を通過してから瀬戸内海を進んだ。
- (イ) 船で日本海を南下して鹿児島沖を通り、太平洋を北上して、徳島沖から大阪へ向かった。
- (ウ) 船で現在の福井県まで運び、琵琶湖までは陸上で運んで、琵琶湖から船を使い、淀川を通った。
- (エ) 船で日本海を北上し、津軽海峡を通過してから、太平洋を南下して、紀伊半島沿いに大阪へ向かった。

問8 下線部(キ)に関連して、江戸について述べた文として正しいものを、次の中から1つ選びなさい。

- (ア) 織田信長から与えられた領地の中心地として、徳川家康が築いた城下町である。
- (イ) 江戸は陸上交通の中心地で、ここを中心に東海道や中山道などの五街道が整えられた。
- (ウ) 江戸時代を通じて、江戸の人口が大阪の人口をこえることはなかった。
- (エ) 幕末には江戸は開港地とされ、日本最大の貿易港となった。

問9 下線部(ク)について述べた文として誤っているものを、次の中から1つ選びなさい。

- (ア) 人形浄瑠璃が、琵琶の伴奏に合わせた語りによって演じられた。
- (イ) 旅に対する関心が高まり、「東海道五十三次」など風景版画が人気となった。
- (ウ) 書物が高価であったこともあり、本を貸し出してくれる貸本屋が流行した。
- (エ) すもうの興行は人気を集め、多くの人が観戦する娯楽であった。

問10 下線部(ケ)に関連して、19世紀前半におこったききをきっかけに、大阪で反乱をおこした幕府の元役人は誰ですか。次の中から1人選びなさい。

- (ア) 益田時貞 (イ) 本居宣長 (ウ) 大塩平八郎 (エ) 伊能忠敬

1

問1		問2		問3		問4		問5	(1)		(2)	
問6		問7		問8		問9						

小計

2

問1	1		2		3	
問2		問3				
問4		問5		問6		

小計

3

問1		問2		問3		
問4		問5				

小計

4

問1	【A】		【B】		【C】		【D】		【E】	
問2	[1]		[2]		[3]		[4]		[5]	
問3	【A】		【C】		【E】		問4			

小計

5

問1		問2		問3		問4	
問5					問6		
問7		問8		問9		問10	

小計

合計

受験番号		氏名	
------	----------------------	----	----------------------